

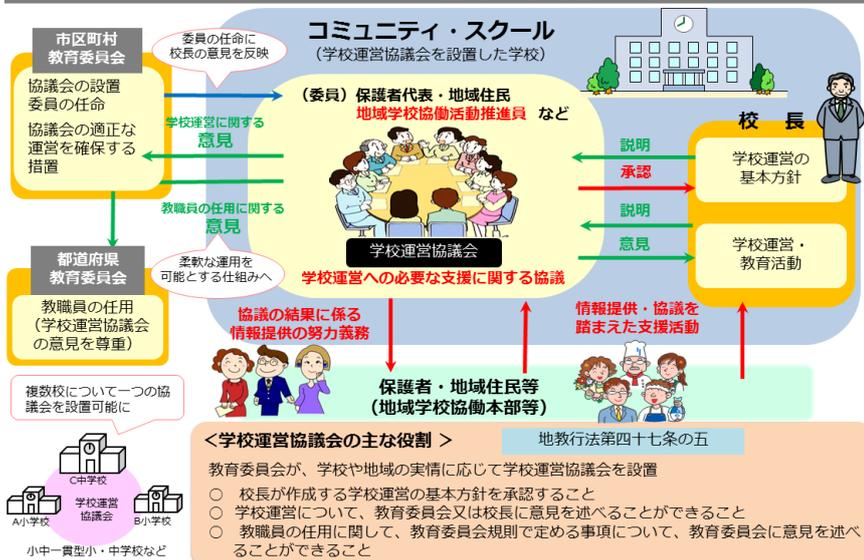
月北小はコミュニティ・スクールになりました

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会制度を導入した学校です。

輝く子供たちの未来の創造に向けて、学校と地域がパートナーとして連携・協働による取組を進めていくためには、学校と地域住民等が「地域でどのような子供たちを育てるのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要です。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



学校運営協議会委員

会長	今井ふみ子様	地域ボランティア
副会長	吉澤 章子様	月夜野お話の会
	阿部 利一様	上牧区長
	鈴木 雪枝様	民生委員
	時吉 孝一様	PTA 会長
	橋本 治様	PTA 副会長
	桑原早恵樹様	北っ子クラブ
	井熊 和義	月北小校長

※なお桑原早恵樹様には地域学校活動推進委員（コーディネーター）として、お世話になります。

1年生を迎える会

10日（水）に1年生を迎える会を行いました。1年生は入場の時に6年生と一緒にカッコいい決めポーズをしたり、堂々とインタビューに答えたり、すっかり月北小の一員としての頼もしさを感じました。2年生からはビュンビュンごまのプレゼントをもらいうれしそうでした。心温まる会でした。



宮崎アート



用務員の宮崎さんから校庭の土手にメッセージをいただきました。『厳しい冬に耐え、春には、強くたくましい姿を表しました（1年北小）北小の子どもたちと同じく、強くたくましさを感じます。ハートには「人にやさしく」を感じてもらえればとの思いです』

学校だよりは、次号より tetoru 配信となります。